# 岐阜県立華陽フロンティア高等学校

学校長 林 雅浩

学校住所 岐阜市西鶉6-69 電話 058-275-7185

1 会議の名称 令和元年度 岐阜県立華陽フロンティア高等学校 学校評議員会 (第1回)

2 会議の構成 委員 廣瀬 冨久夫 本校同窓会長

前田 貴子 本校地域創生キャリアプランナー

(委員名は五十音順)

学校側 林 雅浩 校長

堀 修 副校長

增田 泰志 定時制課程教頭 高田 幸世 通信制課程教頭

高橋 明 事務部長

平松 均 定時制課程教務主任 山田 きよみ 通信制課程教務主任

3 会議の目的 令和元年度の学校目標達成のため、学校運営等について地域住民や関係機関の代表者等から幅広く意見を聴き、地域社会から支援や協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。

**4 会議の開催** 令和元年 7 月 1 1 日 (木) 18:30~20:30 華陽フロンティア高等学校会議室 委員 5 人と学校側 7 人が出席

#### 5 会議の概要

## テーマ1 学校運営、外部から見た本校の様子について

意見1 ICT機器の活用について知りたい。企業では広く使われており、ディスプレイを会話の中心にして意見をまとめたり、メンバーが自らの意見を記入するようにしている。ICT機器を使用した学習は、実社会でも役に立つことである。

回答 授業や行事、卒業式や進路ガイダンスなどでもプロジェクタなどを用いて、伝達内容を視覚化し分かりやすく紹介している。効果的な使用例があれば、ご教示いただきたい。 なお、本年度中に全ての普通教室にプロジェクタとホワイトボードなど、ICT機器が設置される予定である。

意見2 資格取得の状況はどうか。教育振興会でも補助金が出ると聞いている。ビジネスに関する検定 はどの程度取り組んでいるか。また、生徒の姿勢について知りたい。

回答 定時制では、商業科の授業で希望者にワードやエクセルなどの基礎的な資格に10名程度が 取り組んでいる。真面目に取り組む生徒が多いが、資格試験日は日曜のため、アルバイトのた め受検しない生徒も多い。今後も希望者が出るように働き掛けたい。 また、家庭科でも資格取得に取り組んでおり、多くが資格取得を達成している。

#### テーマ2 生徒心得、校則について

意見3 校則が記載された生徒手帳の様なものはあるのか。

回答 生徒手帳はない。また、生徒身分証としてカード形式のものを発行している。 また、本校では校則ではなく、「(定時) 高校生としての心構え・(通信) 生徒心得」として示 し、生徒が入学時に手にする冊子「(定時) 学校生活のしおり・(通信)学習の手引き」に記載し ている。制服もなく頭髪等も自由であるが、「高校生らしい姿」を自ら心掛けるように促して いる。

意見4 遅刻についてのルールはあるのか。

回答 遅刻に関するルールは、定時制・通信制ともに定めている。通信制では遅刻時間になる時に授業中ではあるが、1回チャイムが鳴るシステムになっている。定時制・通信制ともに遅刻について、ルールとして伝えて、社会生活につなげられるように指導をしている。

意見5 遅刻・欠席をしないことや、報告・連絡・相談の姿勢などは生徒が就職してから、企業から求められることだと思う。家庭でのしつけも重要だと思うが、学校においても周知して進路指導を進めてほしい。

意見6 地域でも公民館内などは禁煙となっている。学校の敷地内ではどのようになっているか。

回答 成人生徒のための喫煙の場を設け、その場所で職員も喫煙可能としていた時代もあるが、現在 は校内全施設での禁煙を徹底している。また、生徒が近隣で喫煙しないように、職員が定期的 に地域を巡回している。

意見7 いじめに対する対応はどのような状況か。いじめを見つけるのは大変難しいとは思うが、どのような状況か。

回答 校内いじめ対策検討委員会を定時制・通信制合同で年2回実施している。毎年度の対応方針を 外部の方を招いて確認している。重大事態の発生の場合も会議を開き組織的に対応すること としている。

> また、毎年、いじめに関するアンケートや教育相談を通じて情報をつかむことに努めている。 情報モラルについても定期的に研修や講話を行っている。定時制では合格者説明会に岐阜南 署員に来ていただき、合格者とともに保護者にも説明をしている。

> また、事後対応よりも、日頃から思いやりをもった行動。尊重・円満な人間関係を作ることが何より大切であるので、心に訴え掛ける指導を重視している。

- 意見8 現在、私は通信制大学に通っているが、学べる人は幸せだと感じている。昔も今も生徒を一人 にしないことが大切だと感じる。話を聞き、つながっていることが大切だと思う。
- 意見 9 私は本校通信制で学んだ。就職の際に面接で、本校のスローガンである「マイペース、マイプラン」や、空き時間の有効活用によりコンピュータを学習したことなどを説明したところ、面接官である社長から理解が得られた。在校生も希望をもって高校生活を送ってほしい。

# 6 会議のまとめ

本校の取組について、概ねご理解いただいた。

本校に対する期待も大きく、ご指摘いただいた内容について真摯に受け止め、全職員で課題解決に取り組み、今後の学校運営に生かしていきたい。